

報告

政党との政策懇談会

常任理事・医療政策部長 笹本 洋一

自由民主党北海道支部連合会 道政課題に関する平成28年度「団体政策懇談会」

10月19日(水)、道議会委員会室で標記政策懇談会が開催され、当会から長瀬会長ほか7名の役員が、自由民主党北海道支部連合会からは、本間北海道議会議員(副会長)ほか14名が出席した。

松浦北海道議会議員(政調会代理)より開会、長瀬会長から「毎年、この機会に感謝している。本日は多くの事柄について要望させていただくのでよろしくお願いしたい。」と挨拶を述べた。引き続き、各担当役員より21項目の「医療政策に関する要望」を行った。

その後、「薬価財源の引き剥がし」、「医師・看護師の地域偏在」について意見交換を行った。



公明党北海道本部政策懇談会

11月19日(土)、札幌市内ホテルにて標記政策懇談会が開催され、当会から長瀬会長ほか5名の役員が、公明党北海道本部からは、佐藤衆議院議員(代表代行)ほか16名が出席した。

阿知良北海道議会議員(幹事長代行)から開会后、要望書の受渡しが行われた。佐藤衆議院議員(代表代行)ならびに長瀬会長の挨拶、出席者の自己紹介が行われた。長瀬会長は挨拶で「トランプ氏が大統領に就任することで、医療にかなりの影響が出てく

ることが懸念される。TPPがどのようになるのか、日本の経済にどのような影響があるのか危惧している。すべての方に均等に医療が行きわたるようにしなければならない。」と述べた。その後、当会担当役員より資料に基づき、総論のほか、要望事項21項目の要点を説明した。

その後、「ピロリ菌検査と除菌」、「メディカルウイングの有効性」などについて意見交換を行った。



医療政策等に関する要望(項目のみ記載)

- I. 総論
- II. 国民皆保険の堅持について
 1. 混合診療
 2. 患者申出療養制度
 3. 医療計画および地域医療構想
 4. TPP(環太平洋パートナーシップ)協定
- III. 地域医療の確保について
 1. 医師確保対策
 2. 地域医療介護総合確保基金(新基金)への対応
- IV. 地域包括ケアシステムの構築の推進について
 1. 地域支援事業「在宅医療・介護連携推進事業」
 2. 介護人材の定着・確保
- V. 救急医療体制の充実・確保について
 1. 航空医療体制の整備
 - (1) メディカルウイング
 - (2) ドクターヘリ
 2. 小児救急医療体制と現行救急医療体制の問題
 3. 災害医療対策と原子力防災対策の充実・強化
 4. 休日夜間診療確保対策事業の継続
- VI. 診療報酬について
- VII. 消費税と事業税について
 1. 社会保険診療等に対する消費税
 2. 社会保険診療報酬に対する事業税非課税措置の存続
- VIII. 医療事故調査制度について
- IX. 中学生を対象としたピロリ菌検査と除菌について
- X. 学校健診について
- XI. 看護職員および実習施設の確保・充実について
 1. 看護職員確保対策
 2. 看護教育実習施設確保対策
- XII. 看護師等養成所運営費補助金について